

## 地域組織のあり方検討（協働のまちづくりガイドライン、地区公民館の活用の基本方針）の進め方

### 1 背景

鳥取市では、平成20年度を「協働のまちづくり元年」とし、まちづくり協議会の発足を呼びかけ、支援制度を創設するなど、市民との協働によるまちづくりに取り組んできました。

現在、市内全61地区に「まちづくり協議会」が設立され、地域の皆さんが主体となって策定した地域コミュニティ計画に基づき、地域課題の解決や魅力あるまちづくりが進んでいます。

一方で、急速な人口減少や少子高齢化、地域課題の多様化など、地域コミュニティを取り巻く環境は、まちづくり協議会が設立された当時より厳しさを増しており、地域によっては、人材や資金の不足など組織や活動の維持存続に不安を抱えておられる状況があります。

本市の制度や支援のあり方が、より地域の実情に即したものとなるよう、地域の皆さんと一緒に知恵を出し合いながら、検討していく必要があると考えています。

### 2 これまでの取り組み状況

検討に当たっては、意見交換（STEP1）、モデル的な取り組みと検証（STEP2）、運用と改善（STEP3）のステップ（段階）を経ることとしています。

平成29年度の取り組み状況は以下のとおりです。

年月	内容	備考
平成29年8月	協働のまちづくり推進本部会議において検討の進め方を確認	別紙資料1
平成29年8月～11月	鳥取市自治連合会地区会長会や地区公民館長会などでの説明	
平成29年12月～平成30年1月	まちづくり協議会とその事務局である地区公民館に対して現状や課題を把握するためのアンケートを実施	
平成30年2月	アンケート結果の情報共有、今後の進め方を意見交換（協働推進課、生涯学習・スポーツ課、各総合支所）	
平成30年2月～3月	アンケートでいただいた意見の背景等を伺うためブロック単位等で意見交換（地区公民館ブロック連絡会、まちづくり協議会研修会など）	別紙資料2
平成30年4月	地区公民館長会でアンケートと意見交換の実施状況を報告	
平成30年6月	協働のまちづくり推進本部会議において平成29年度の取り組み状況を報告、平成30年度の取り組みを確認	

※その他、関係部署と随時協議

### 3 平成30年度の取り組み

平成29年度に実施した意見交換（STEP1）の結果を踏まえ、平成30年度からはモデル的な取り組みと検証（STEP2）を進めます（別紙資料3）。

希望される地域において新たな取り組みを検討いただくとともに、庁内検討組織を設置し、本市の制度や支援のあり方の検討を並行して進めます。